

街に、住まいに、そして暮らしに潤いを

彩り新聞



第32号 [2014年1・2月]

塗り替えアチ古事典

外壁サイディングボード（多彩物）の塗り替え

2級建築施工管理技士
一級塗装技能士

杉山 昌治

住宅の外壁に多く用いられている外装材の一つにサイディングボードが有ります。年々質感が向上してもオシャレな住宅の演出に一役買っています。

[写真1]

新築時に色々迷われお気に入りの柄や色彩を決められた方も多いと思います。ところが10年位経つと○ジョイントや窓周りのコーティングが切れる。

[写真2]

○変色はしていないけれど、色あせが目立ったきた。などの不具合が現れてきます。

この頃になるとぼちぼち塗り替えを考える方が多くなってきますが、同時に塗装してしまうと○折角の質感がなくなり、のっぺらぼうの様になってしまふからイヤだなあと思われる方も多くいらっしゃるようです。

ここのような要望が多くあることは当然ながら塗料メーカーも各社よく察知して、多彩な色彩を活かしながら塗装本来の目的の一つである
○素地を紫外線や雨風から守るクリヤー塗料を開発しています。

ただ、ここでちょっと気をつけたい事があります。それは、現状のサイディングボードの状態です。色あせの具合に変色などムラが著しい場合は、クリヤー塗装をすると、そのムラが更にハッキリと分かるようになってしまうケースがありますので注意が必要です。

以上述べた内容は、3色以上の多彩（多色）物の場合です。板面の柄の凹凸と目地の2色仕上げのサイディングボードの場合は、クリヤー塗料を用いないで、従来の塗料2色を使用しての塗装をオススメします。[写真3]

[写真1] 柄、色彩も多様なサイディングボード



[写真2] コーティングの切れ



[写真3] 凹凸柄と2色使用のサイディングボード

